

# 週報 第3214回

会長 上田 秀朗 副会長 渡辺 万寿  
幹事 西田 佳郎 SAA 西端 政博

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津  
TEL 0725-20-1121  
例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F  
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501  
メールアドレス info@izumiotsu-rc.org  
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



## 今週の例会(2023年8月18日) 第3214回

### ■ プログラム

卓話担当 中 透 会員  
「最近の新型コロナウイルス感染症の  
動向と検死の傾向」

### ■ 次週のプログラム

・8月25日：納涼例会

### ■ 今後の予定

・9月1日：クラブフォーラム  
細川 嘉則 ロータリー財団・  
米山記念奨学会委員長  
・9月8日：卓話担当 根尾 玲子 会員

### ■ 祝 誕生日

なし

### ■ 今月のロータリーソング

四つのテスト

#### 今月の歌

海

海はひろいな	大きな
月がのぼるし	日がしずむ
海にお船を	浮かばして
行ってみたいな	よその国

### ■ 先週の例会



会長の時間 上田 秀朗 会長

最近、人と会うたびに暑いですね、というのが挨拶代わりになっています。皆様にはいかがお過ごしでしょうか？  
くれぐれもご愛くださいませ。

さて本日の会長の時間は、9月22日の公開例会の講師吉村喜彦の小説「こぼん」の原風景についてお話させていただきます。ここでの原風景とは今は失われてしまっている意味です。

この小説を読み始めると、架空の小津町という設定ですが、1960年代の泉大津へタイムスリップしたような気になります。ではまずは1960年代がどんな時代だったか、おさらいしてみましょう。

1960年、ベトナム戦争始まる。ビートルズが結成されたのもこの年です。1961年、ソ連のガガーリンが人類初

## IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3214回

の宇宙飛行に成功し、「地球は青かった」という名言を残しました。1962年、キューバ危機。1963年、ジョンFケネディ暗殺。1964年、東京オリンピック開催。1965年、アメリカが北ベトナムへの北爆を開始し、ますますベトナム戦争が激化していきます。1966年、中国文化大革命始まる。1967年、欧州共同体(EC)が6か国で成立。1968年、ワルシャワ条約機構がチェコスロバキアに侵攻(プラハの春の終焉)。1969年、アポロ11号が人類初の月面着陸。以上、簡単にですが1960年代を振り返ってみました。

ではその当時の泉大津とは言いますと、この小説の中では、染工場から出た色とりどりの排水が小川で混じり合い、毛布を織る音がこだまして、ホルモン焼の匂いがするところとあります。そして尼崎にも勝るとも劣らぬ大気汚染のままとらえられています。現在の私たちから見れば活気に満ちた黄金の日々やっただけです。泉大津を彷彿させる描写が随所にみられます。ヨドコウとおぼしき製鋼所、ゴムのにおいのするタイヤ工場は明らかに大津タイヤ(現住友ゴム)でしょう。

これから少しの中身を紹介していきますので、1960年代の泉大津にタイムスリップしてみてください。まず題名の「こぼん」ですが、「大阪では、男の子のことを『ぼん』といい、小さい方の『ぼん』が『こぼん』と呼ばれるところから来ているそう」です。椎名誠のあとがきにある様に物語全体は「こぼん」の成長物語として展開していきます。物語は海水浴シーンから始まります。私も「こぼん」のように父の背中につかまって泳いだ記憶があります。私が小学校低学年のころには、すでに台場と呼ばれた忠岡側の浜は水質が悪く、遊泳禁止でしたから、おそらく「こぼん」が父親の背中につかまって泳いだのは松之浜海水浴場であろうと思います。

また「こぼん」がプール授業の帰りに通った街並みの描写もありです。「隊列はくねくねと路地を通り抜けていく。道も壁も、陽の光を照り返して、真っ白だ」というくだりは、場所的には、私は前山会員の自宅の前を通る通称疎開道の可能性が高いと思います。私の記憶によれば、当時の疎開道はコンクリート敷で、白っぽく、夏になると照り返しが強く、私も文字どおり目の前が真っ白になりつつ、くらくらしながら歩きました。

小説の中では大浜小学校となっていますが、モデルは、明らかに私の通っていた宇多小学校(現戎小学校)です。当時は学校の裏の荒地を抜けたとすぐ堤防があり、そこから先は砂浜でした。今でもヨドコウゴルフセンターの臨海道路側に昔の堤防がそのまま埋められ、先端だけ頭を出して残っています。この小説にもあるように臨海道路ができた時、砂浜にいきなり道路ができた印象を受けました。ヨドコウゴルフセンターとそれに続く倉庫の辺りは、当時は湿地帯でした。誤って足を突っ込もうものなら、ズブズブと底なし沼のように沈み込みました。学校からは絶対そこでは遊んではいけないといわれていたのですが、探検と称して出かけるのが最高に楽しかったです。そういう意味では、1960年代の泉大津には、まだまだ自然が残されて

ていました。

当時の小学校の先生たちが仮名ではありますが登場します。仮名ではあっても、特徴ある描き方なので、すぐ誰か特定できてしまいます。当時の恩師たちが、この小説の中では、生き生きと昔のままよみがえります。童心に帰るといいますが、読んでいてうちに、私もすっかり当時の小学生の心情になってしまいます。

また、主人公のライバル丹下も面白く描かれています。私もこの丹下同様、浜寺水連学校へ通われたおかげで水泳は得意でした。また私の家にもレーシングカーセットがあり、集積後になると、近所の友達とレーシングカーを持って集まりました。しかし、残念ながら、私は丹下のモデルではありません。「こぼん」は40日あれば男は変わると夏休みに水泳の特訓をし、丹下に水泳の競技会で挑むところが物語は終わります。

この小説の中には泉大津のソルフェーズといったもので登場します。「おでんのことを小津の子は『関東炊き』という」というくだりがあります。そういえば、私の家でも家内が嫁いできたころから「関東炊き」をおでんというようになりしました。吉村先生はいわゆる「洋食」をホルモン焼と並ぶ泉大津のソルフェーズとらえています。ちなみにレシピも書かれており、読み上げますと、「小麦粉を水で溶いて、竹輪とキャベツと紅生姜を入れただけの簡単なお好み焼きで、濃いソースを刷毛で塗り、カツオ節と青海苔をばらりとかける」とあります。残念ながら私はこの年になるまで食べたことはありません。皆さんも、機会があれば、このレシピに従ってお試しください。意外と大阪なれば売られていた「キャベツ焼」のようにうけるかもしれません。

この「こぼん」という小説、私立の小学校の入試問題にも採用されたりもしています。吉村先生の活動は小説だけでなく、濃いつづ、日本酒やウイスキーについても造詣が深く、数々のエッセイも書かれています。それもそのはず、1997年に作家になるまではサントリーにお勤めでした。宣伝部で活躍され、皆さん、記憶に残っていますでしょうか？井上陽水の「角瓶」、和久井映見とショウケン「うまいんだな。これがつづ」の「サントリー・モルツ」のCMなどを製作、数々の広告賞を受賞されました。また、セールス活動をした経験をもとにヒット作「ピア、ボーイ」をお書きになりました。こちらの方も、是非、皆さん、お読みになってください。かくいう私も、もう長い間お会いしていません。今回、講師としてお呼びした機会に、昔話に花を咲かせようと思います。

今日は吉村喜彦「こぼん」の原風景ということでお話させていただきます。本編はあくまで9月22日でございませ。今日はほんのさわりです。9月22日、くれぐれも欠席なさらないようお願いいたします。

### ■ 幹事報告

西田 佳郎 幹事

○来週8月11日(金)はお盆期間祝日休会となっております。又、事務局につきましても8月10日(木)～8月16日(水)までお休みとなっております。次回の例会は、8月18日(金)となっております。

○8月25日(金)は納涼例会でございます。ご案内の詳細につきましては追ってご連絡をさせていただきます。

○本日各テーブルに、ガバナー月信8月号を配布させていただきますので、ご一読お願い致します。

○本日メールボックスに、ロータリー財団からの寄付金領収証を入れさせていただいておりますので、確定申告にご利用いただけたらと思います。

○本日例会終了後、くすの木の間で理事役員会を開催致します。

### ■ 委員会報告

○9月22日(金)公開例会の、吉村喜彦先生の書物「こぼん」の文庫本を10冊調達しました。5冊は先着順で、1冊1,000円で販売したいと思っております。残りの5冊は受付の所に貸し出しとして置いておきますので、1週間単位で貸し出したいと思っております。(細川 嘉則 ロータリー財団・米山記念奨学会委員長)

○テーブル抽選のご協力ありがとうございました。今月・来月の2ヶ月間このテーブルで、皆様よろしくお願い致します。(瀧谷 達 親睦活動委員長)

○ロータリーの友8月号の読みどころの紹介。(今井 克範 会報・IT委員長)

○8月11日(祝日)大阪ゴルフクラブで、ロータリーのゴルフコンペを開催しますので、皆様よろしくお願い致します。集合は8時となっております。(道正田 均 ゴルフ同好会幹事)

### ■ ビジター

なし

### ■ 出席報告 会員数44名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
8/4	38名	6名	—	86.36%
7/21	35名	8名	1名	83.72%

### ■ メークアップ

榎本(7/28 ワールド大阪ロータリーEクラブ)

### ■ ニコニコ箱

- ・高寺様、本日はよろしくお祈りします(上田)
- ・今井康隆様、ご入会おめでとうございます。本日会員増強委員長・理事 高寺様、クラブフォーラム宜しくお祈り致します(西田)
- ・今井さん、入会おめでとうございます。高寺委員長、クラブフォーラム宜しくお祈りします(西端)
- ・本日、入会致します。これからどうぞよろしくお願い致します(今井(康))
- ・今井さん、入会おめでとうございます(原(正))
- ・今井さん、御入会おめでとうございます(寺田)
- ・欠席の御お詫(今井(克))

ニコニコ箱合計	34,000円
累計	114,000円



入会された今井 康隆 会員

### ■ 祝 誕生日



岡本 笑明 会員(8日)

## IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3214回

### 先週のプログラム クラブフォーラム「会員増強委員会」



高寺 壽 会員増強委員長

当会員増強委員会は、委員長に私、高寺壽、副委員長に松内俊夫会員、委員に白谷喜世彦、櫻井善章、榎本善夫、中透の各会員で構成されています。私の都合で、まだ委員会を開催できていないので、今日のフォーラムはあくまでも高寺の考えですので、よろしくお願い致します。

当地区は、大和川以南の大阪地域と和歌山県全域から構成されています。活動量は泉州地域と和歌山では大きな温度差があります。その一つがクラブ会員数です。2023年6月末現在、クラブ会員数が40名以上のクラブは、和歌山地域では7クラブあります：田辺(83名)、和歌山(73名)、和歌山南(70名)、新宮(49名)、橋本(45名)、和歌山東(42名)、海南東(40名)。しかし、大阪側では和泉南(57名)と我が泉大津(44名)のわずか2クラブです。堺、岸和田東等の歴史あるクラブも39名という状況です。会員増強委員会として会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

ロータリーの例会や活動を活発にするカギは会員のマンパワーだと思います。いろいろな職種の会員さんの個々のパワーがクラブの活動の源泉です。このため、クラブの活性化のためにも会員増強に力を入れていきます。

①例会にゲストデーを設けて、会員の皆様に存じ折りの方をご招待いただき、ロータリーを知って頂くとともに、積極的に勧誘を行います。職業分類を確認し、未補充職種の洗い出し及び新職種の調査を行ない、新規会員候補の洗い出しを行い会員の増強に努めます。職業分類の未補充職種の中で、特に内科医以外の先生、歯科医師、動物病院、また土木建設、外食産業、保険、土地家屋調査士、弁護士の方々に働きかけを行いたいと考えています。

- ②会員の皆様のご尽力で、当クラブは近年若手の会員が増加しております。ロータリーを楽しんで頂くためには、まずロータリーを理解して頂くことが第一です。家庭集会の開催等を関係委員会と協働します。
- ③近年、メークアップが簡便化されたため、他クラブ例会に出席するメークアップの楽しみがなくなり、副次的に他クラブの会員との交流も会長幹事や地区役員・委員を経験しないと機会がなくなりました。→地区大会、ゴルフ大会等、地区の行事への積極的な参加を促し、他クラブの会員さんとの交流等も側面からサポートしたいと思います。
- ④今年度の会員目標数は1割増の4～5名増を目標とします。

### ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を實踐すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

### 四つのテスト

=言動はこれに照らしてから=

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか